

2025 BILLABONG TAHARA PRO 大会観戦ガイド



大会名称：2025 BILLABONG TAHARA PRO (WSL QS6000)
 開催期間：2025年9月16日(火)～9月21日(日)
 開催場所：愛知県田原市赤羽根町大石海岸 (ロングビーチ)
 公認：World Surf League
 主催：2025 WSL TAHARA PRO 実行委員会
 共催：田原市、田原市教育委員会
 主管：一般社団法人ラフアンドピース
 後援：スポーツ庁、海上保安庁、愛知県、愛知県教育委員会、一般社団法人渾美半島観光ビューロー
 協力：公益社団法人日本サーフィン連盟、日本サーフィン連盟愛知支部、田原市サーフィン協会、田原市サーフィン業組合

Check our New information! & Follow us



OFFICIAL WEBSITE
taharapro.jp



INSTAGRAM
 @2025billabongtaharapro

2025 BILLABONG TAHARA PROとは。

2025年9月16日(火)から9月21日(日)までの6日間、愛知県田原市赤羽根町大石海岸で開催される『2025 BILLABONG TAHARA PRO』。

2026年第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）のサーフィン競技会場となる田原市で7年ぶりに開催される当大会は、WSL QS6000という高いグレードのクオリファイシリーズ!日本からはオリンピックをはじめとするトップ選手がエントリーし、各国からも多数の有力選手が参戦！さらに期間中にはオーストラリア出身の元CTサーファー、オッキーことマーク・オクルーポ氏をはじめ、フランス五輪大会『波乗りジャパン』チームコーチであったジェイク・パターソン氏などスペシャルゲストを招待中であり、現CT選手である五十嵐カノア氏も観戦に来場予定となっています。海外のWSL会場のようにBonsoyやYETIブースが出展され、BILLABONGブースでは大会限定商品を販売予定！

オッキーのムービー試写会、ビーチクリーン、エキシビジョン、サイン会など企画が盛りだくさん！大きな注目を集めるイベントです！

あのオリンピックや
トップコンペティターたちの
サーフィンを間近で見れる
貴重な機会！



Photography : KENYU TAKAHASHI

大会観戦ガイド サーフインのコンテストは、ヒート(試合)を戦い、ラウンド(回戦)を勝ち上がるトーナメント戦!

2~4名がヒートで対戦し、勝ち上がった選手(2人対戦なら1人、4人対戦なら2人)が次のラウンドに進みます。ラウンドの数は参加選手の人数によって決まり、選手は勝ち上がりをかけてヒートを戦います。

「サーフィンはいい波を掴んだ選手が勝つ！」は間違いではありませんが、サーフィン競技は自分の順位を上げるため自身の得点や逆転に必要なポイント、残り時間などを把握しながら対戦相手との位置関係（ポジション）にも工夫をこらしていく頭脳戦な一面もあります。大会会場に放送される得点などの情報を聞きながら、この先起こり得るストーリーを想像しながら観戦するのがサーフィン競技の醍醐味です。

見どころ&FUN



9月20日(土) ステージイベント

詳細MAPはこちらのQRからCHECK→



■ 大会開催概要

大会名称：2025 BILLABONG TAHARA PRO (WSL QS6000)
 開催期間：2025年9月16日(火)～9月21日(日)の6日間で開催
 開催場所：愛知県田原市赤羽根町大石海岸(ロングビーチ)
 公認：World Surf League
 主催：2025 WSL TAHARA PRO実行委員会
 共催：田原市、田原市教育委員会
 主管：一般社団法人ラブアンドピース
 後援：スポーツ庁、海上保安庁、愛知県、愛知県教育委員会、一般社団法人渥美半島観光ビューロー
 協力：公益社団法人日本サーフィン連盟、日本サーフィン連盟愛知支部、田原市サーフィン協会、田原市サーフィン業組合
 出場選手：男子 144名 / 女子 64名
 開催時間：07:00～17:00 ※コンディションによって、変更あり

■ 大会スケジュール

9月14日 (日)	9月15日 (月・祝)	9月16日 (火)	9月17日 (水)	9月18日 (木)	9月19日 (金)	9月20日 (土)	9月21日 (日)
NSA主催 ビーチクリーン	大会前日 記者会見	DAY1	DAY2	DAY3	DAY4	DAY5 ステージイベント	FINAL DAY